

「東京都女性活躍推進計画 令和3年度取組実績」

15 東京都公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会

「東京都女性活躍推進計画」記載の内容		令和3年度取組実績
領域Ⅱ 女性も男性もいきいきと豊かに暮らせる東京の実現		
1 生活と仕事の調和(ライフ・ワーク・バランス)の実現		
②男性の家事・育児等への参画		
ア 男性の家事・育児等への参画のための環境づくりの促進		
22	<p>☆「研修会」等を通し、各家庭において、保護者が親として、大人としてどのように子供に接するべきか、また、両親の役割はどのように考えるべきかなどについて話し合う機会を設けるよう、広く呼び掛けます。</p>	<p>YouTubelによる配信にて「親子フェスタ」を開催し、親子の触れ合いの楽しさを感じられる機会とした。</p> <p>YouTubelによる配信にて「東京都幼稚園・こども園PTAリーダー研修会」を開催し、子育てにおける保護者の役割について考える機会とした。</p>
③妊娠・出産・子育てに対する支援		
ア 地域での子育て支援		
24	<p>子育て支援事業と健全な子供の育成との関連を調べます。</p> <p>公立幼稚園の預かり延長保育や、行政が進めている子育て支援と適正配置が、保護者の男女平等参画にどのような影響を与えるのか検討していきます。</p>	<p>東京都公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会理事会を年5回開催し、幼保連携型認定こども園制度および預かり保育等の子育ての支援に関して情報を共有し、意見を交換した。</p> <p>理事会の際に、東京都国立幼稚園長会と、各区の預かり保育や子育ての支援の実態に関する情報や、PTAからの行政等に対する要望などについて情報交換をした。</p>
2 地域における活動機会の拡大		
ア 地域における男女平等参画の促進		
31	<p>父親のPTA参加の促進 保護者(PTA)として、母親・父親の枠を取り扱います。</p> <p>(1)父親にも気軽に参加できる幼稚園PTAの行事を考えます。</p> <p>(2)父親対象の子育て講座等を通し、子育ては母親だけがするものではないことを意識し、理解できる機会をつくります。</p> <p>(3)父親の苦勞、母親の苦勞を分かち合える対話の場を設けます。</p>	<p>東京都公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会理事会を年5回開催し、PTA活動や父親の参加の工夫などに関して情報を共有し、意見を交換した。</p>

3 男女平等参画を推進する社会づくり		
③教育・学習の充実		
イ 多様な学習機会の提供		
41	<p>幼児期に男女平等の意識の芽生えを培うため家庭環境の工夫を図ります。</p> <p>(1)大人が無意識に使う「男の子(あるいは女の子)のくせに」、「男の子(あるいは女の子)なんだから」といった言動や思い込みを見直します。</p> <p>(2)遊びや遊具、友達関係に対して、性別による枠や価値観を押し付けないようにします。</p>	<p>幼児が、それぞれの違いや多様性に気づき、互いに認め合う体験を重ねられるよう、保護者自身の、「男の子だから」「女の子だから」という言動や思い込みを見直すきっかけとなるような情報交換、学習の機会を、年5回開催した東京都公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会理事会の中で設けた。</p>